

古楽アンサンブル・セミナー



今年も、好評につき2コース実施！短時間で発表までしっかり仕上げましょう。

[Aコース] 10月15日(土) 10:00-15:00 ※15.16日共に発表演奏含む
 [Bコース] 10月15日(土) 15:30-17:30 16日(日) 9:45-12:00

- 講師■ 岩田 耕作
- 会場■ アクロス福岡内
- 受講料■ 3,000円(学生1,500円)
複数コース:5,000円(学生2,500円)
- 楽譜代■ 郵送希望者は別途500円必要
- 課題曲■ [A] M.カッツアーティ:チャッコーナ
*ピッチ415hz [B] D.ツイポーリ:小ミサ

- 募集内容■ ピッチ:415hzで演奏可能な、
※合唱は [弦楽器][管楽器][コンティヌオ]
Bコースのみ [合唱]ソプラノ・アルト・テノール
- *注意* 弦楽器は、ガット弦(又はそれに近い響きの弦)、
バロック弓を使用の事。管楽器は原則古楽器とします。
- 受付期間■ 8月1日(月)10時~15日(月)15時
- お申込み■ ホームページのフォームから申込み
(<https://www.kogaku.net/>)

問い合わせ:新・福岡古楽音楽祭 事務局

メール kogaku.fes@gmail.com ホームページ <https://www.kogaku.net/>

主催:新・福岡古楽音楽祭実行委員会 福岡県 福岡市 (公財)アクロス福岡 (公財)福岡市芸術文化振興財団



◆今年の課題曲について◆ 文責:岩田耕作

昨年に引き続き、アンサンブルセミナーは二つのグループに分けて行います。
Aコースのチャッコーナは器楽のみの演奏となります。Bコースの小ミサは声楽と器楽のアンサンブルです。
いずれも最大20人までの募集となります。なおピッチが415hzですので、器楽の方はお使いになる楽器の確認をお願いします。

[Aコース] M. Cazzati : Ciaccona 1651年

様々な種類の楽器でのアンサンブルができるのが古楽の魅力。特にルネサンスからバロック初期にかけては、舞曲などを題材とした即興演奏が行われたり、その都度の催し事の器編成に併せてアレンジや作曲がなされました。今回は17世紀イタリアの舞曲チャッコーナを題材に、アンサンブルセミナーに集まってくださったメンバーに併せたアレンジ、上級者には即興演奏を加えて頂くなどして、古楽祭ならではの ONLYONE な演奏を行っていきたいと思います。

[Bコース] D. Zipoli: Missa Brevis

18世紀前半のイタリアの作曲家。イエズス会の宣教師でもあったツイポーリは、フィレンツェで活躍したのち新大陸にわたり、アルゼンチンのコルドバで亡くなっています。以前からイタリア時代に出版された鍵盤音楽の作曲家としては知られていましたが、ごく最近になって南米時代の教会音楽がボリビアで発見されました。イタリア+南米の、まさにラテン的な明るいミサ曲です。

◆講師プロフィール◆ 岩田耕作 (アンサンブル指導 / オルガン / チェンバロ / 他)



6歳のときに失明。7歳よりギターを、高校入試のために14歳よりピアノを始めるが、そのころから古楽に興味を持ち、上京した15歳よりリユートを、17歳よりチェンバロを始める。筑波大学付属盲学校高等部音楽科を卒業後ヨーロッパに留学。ブリュッセル王立音楽院にてチェンバロと室内楽のブルミエ・プリ、ストラスブール音楽院にてチェンバロと作曲法の金賞を受賞。チェンバロを小林道夫、橋本ひろ、アリーン・ジルヴェライヒ、チェンバロとオルガンをロベール・コーネン、バス・コンティニューオとオルガンをマルタン・ジェステール、作曲法をオディール・シャルベ、マルク・アンドレの各氏に師事。楽器の演奏と共に、専門分野である音楽理論や作曲法の知識を生かした演奏解釈による、器楽、声楽、各種アンサンブル、合唱などの指導、コンサートの企画を行っている。ハルモニイ・セレスト代表。

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のためご協力をお願いします◆

- ・会場入場時、検温を行います。発熱(37.5度以上)が認められた方および、風邪症状のある方のご入場(参加・出演)をお断りさせていただきます。
- ・集団感染の発生が明らかになった場合、ご連絡をいたしますので、入場者確認書の記入(氏名・連絡先等)にご協力ください。
- ・入場者数に制限がございます。演奏会・講座のチケットは、事前購入をお勧めいたします。
- ・マスクの常時着用と、手指消毒をお願いいたします。
- ・出演者への面会、プレゼントのお預かり等はできません。
- *ご来場の際は、事前にホームページで注意事項を確認の上、ご来場ください。

